

事業所名

放課後等デイサービスほっと

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

2月

28日

法人（事業所）理念		「最も援助を必要とする最後の一人の尊重」「可能性の限らない追求」「共に生きる社会づくり」			
支援方針		一人一人の『らしさ』を大切にしながら、良い所を伸ばしてあげる、できることを一つでも増やしていきながら、将来の選択肢を広げてあげられるよう支援しています。			
営業時間		通常営業時間 10時00分から 19時00分まで 長期休み期間中 9時00分から 18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし（お住いの地域によっては送迎の実施がない場合があります）	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	排泄・食事・着替え等、日常生活動作の獲得に向けて支援をしていきます。また、来所後の検温実施や体調、気分の把握等を行い、自分の体調や心身の状態を知ってもらいながら、安定した生活リズムに向けて支援をしていきます。 整理整頓や片付け、持ち物管理等が習慣づけ、身辺自立に向けて支援していきます。			
	運動・感覚	音楽活動や運動活動を通して、リズムに合わせた動きや体の使い方を学ぶなど、粗大運動のスキル獲得・向上、指先を使う課題や製作活動、調理活動を通して、微細運動のスキルの向上・獲得に向けて支援していきます。 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、保有している感覚を通して、全体的な身体機能の向上に向けて支援していきます。			
	認知・行動	視覚的支援ツールを活用し、一日のプログラムを分かりやすくすることで、安心して活動に取り組めると共に、時間の認知形成を支援します。また、集団での活動において適切な行動形成、認知の偏りの配慮といった支援も行います。一人一人の障害特性に適したプログラムを設定し、成功だけでなく失敗も経験していきながら、達成感を感じることで自己肯定感の向上や、物事への興味や関心を広げていけるよう支援していきます。			
	言語コミュニケーション	一人一人の障害特性に応じた課題を設定し、文字の読み書きのスキル、ソーシャルスキルの向上を支援します。言葉だけのコミュニケーションだけでなく、絵カードやジェスチャー等の様々なコミュニケーション方法を学び、コミュニケーションの幅を広げていけるよう支援します。また、他者とのコミュニケーションを通じて共感することや、他者の気持ちを知るなど、コミュニケーションスキルの向上を支援します。			
	人間関係社会性	日常的な挨拶を学ぶ、相手や場面に適した発言や行動ができるように支援します。遊びや集団活動を通して他者との良好な関係性の構築を図ったり、ルールやマナーを身につけていけるように、適宜支援者が介入しながら支援していきます。 買い物体験や調理活動、地域の公共施設等のイベントに参加する等、社会性の向上に向けて支援します。			
家族支援		事業所での活動を連絡帳や送迎時に口頭で伝え、共有します。保護者様やご家庭での困り事や子育てに関する悩み事に関して、助言や相談を行っていきます。	移行支援	定期的に行われる担当者会議等にて各関係機関での情報を共有し、連携して支援にあたります。	
地域支援・地域連携		必要に応じて相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携を図ります。	職員の質の向上	事業所内研修の実施や、外部で開催された研修への参加し、支援スタッフの知識とスキルの向上を図ります。	
主な行事等		・遠足 ・工場見学 ・音楽活動 ・運動活動 ・調理活動 ・季節に関する制作活動 ・季節に関する行事（クリスマス会・夏祭り等） ・買い物体験 ・法人合同運動会 ・映画鑑賞 ・公共施設で行われるイベントごとへの参加			